

高鍋ロータリークラブ 会報



会 長 武末 喜久治
副会長 藤本 範行
幹 事 青木 善明
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテル泉屋 2F
事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第1845回 平成26年7月31日プログラム

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 点 鐘 | 7. BOX披露 |
| 2. ロータリーソング | 8. 各委員会報告 |
| 手に手つないで | 9. 新年度親睦会 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 次週例会案内 |
| 4. 会長の時間 | 11. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 田中 俊實

中部分区ガバナー補佐 押川 弘巳

RI テーマ・第2730地区テーマ

『ロータリーに輝きを』

高鍋ロータリークラブテーマ

『クラブの強化』

7月の月間テーマ

炉辺月間

本日の例会案内

- *夜間例会 (於; 樹樹)
- *新年度親睦会

次週例会案内; 8月7日 (1846回)

- *月初めのセレモニー
- *米山ランチ
- *雑誌紹介
- *会員卓話
- *理事会

第1844回 例会内容

■会長の時間

会長 武末喜久治君



皆さんこんにちは。

梅雨明けと同時に本格的な夏の季節がやってまいりました。夏といえば高鍋では夏祭りです。12日と13日は八坂神社、通称祇園さんです。今年も商店街連合会がこの祭りに合わせてゆやけ市を行ないたくさん家族連れのお客さんを集めました。19日と20日は蚊口の鶴戸神社の祭り。こちらもたくさんの人でにぎわったようです。そして25日26日は町の火産霊神社、通称荒神さんと呼ばれ、藩政時代、町に火災が頻発するので安全の守護として現在の場所に建てられた神社で昔は、祭りの日が何曜日だろうと26日27日と決まっておりました。また26日27日は立花神社の祭りでもあり1日は荒神さんと日が重なり昔は両方の太鼓台が小丸付近の境界点で出合い、担ぎ手の若い衆が太鼓台をぶつけあい騒然とした時もありました。現在は警察の指導でコースを変えないと許可が降りないようになりました。

私は子供の頃から荒神さんの祭りに参加していますが、

子供の頃は団塊の世代ですので、やたらに子供が多かった記憶があります。当時の出し物も今と変わらないんですが、子供神輿2台、大人神輿と太鼓台でした。また女の子の手踊りもありました。男の子は太鼓台の叩き手、鼓手にえらばれるのがステータスで夏休みに入ると神社の境内で練習が始まります。代々の先輩が得意になって指導をしておりました。なにせ子供の数が多く全員が乗れることはなく、私は子供神輿の木遣りにまわされ木遣りを歌いながら神輿を誘導する係でした。そのくやしきで2人の息子には小学3年生から太鼓台に載せることになりました。夜になって大人がほろ酔いで大人神輿をかつぎ練り歩く風景は子供心にはただあこがれでありました。祭りの当日に神社から聞こえてくる太鼓の音にワクワクするような緊張感は今はありませんが祭りの日はいまだに特別な日です。

祭りといえば日本三大祭りのひとつでもある、京都祇園祭があります。京都八坂神社の祭礼で9世紀より続く京都の夏の風物詩で7月1日から一ヶ月にわたって行われる長い祭だそうです(ウィキペディアより) 祇園祭は元々前祭が17日、後祭が24日におこなわれていたのを1966年(昭和41年)集客を目的に17日に一本化されたそうですが、年々混雑がひどくなり今年から後祭が49年ぶりに復活するそうです。「昔ながらの風情が失われる」という地元町衆の切実な願いを受け後祭では夜店の出店を制限し歩行者天国も設けないといひます。人いきれの熱気はすてがたいが守るべきは「本来の姿」だろうと読売

新聞の編集手帳の筆者は書いていました。

我が町の荒神さんも規模こそ違え集客を目的に毎年日にちを変えるようになって久しいのですが曜日に関係なく26日27日に戻そうという意見もあります。今後どうなっていくのか、見守りたいと思います。

さて一昨日は広報インターネット委員会の炉辺会合が行われました。私と幹事もオブザーバーで参加しましたが、ホームページの記事内容や担当などの話し合いが行われました。焼酎「橘」と道北くんの美味しい料理を堪能し有意義な炉辺会合でした。ぜひ他の委員会もどんどんやってください。本日も会話を楽しんでください。

■幹事報告<文書案内>

幹事 青木善明君

*8月のロータリーレポート

1ドル=102円

*高鍋海水浴場ビーチクリーン活動参加のお礼

*地区ローターアクト第1回地区連絡協議会報告

*佐土原RCより8月例会案内

*西都RCより8月例会案内



■出席報告

出席委員長 長野孝吉君

出席状況 (7/17)

会員数	45名
出席会員数	40名
ホーム出席率	88.89%
前々回修正出席率	%



■BOX披露

親睦活動委員長 坂田師通君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

関正夫君 遅くなりました。

100%出席表彰のお礼として。桑野倫夫君 遅くなりましたが

100%出席表彰のお礼です。

石田喜克君 100%表彰のお礼

として。財団表彰のお礼とし

て。高鍋高校ラグビー部の7

人制全国大会ベスト16に入りました。食中毒が6名も

出ましたが頑張ってくれました。

坂田師通君 100%出席表彰のお礼として。



☆クラブ協議会—活動方針・計画

OSAA

正SAA 木村貞夫君

副SAA 平山英俊君

高橋泰朗君

会長の方針でもある「奉仕と親睦の心を共有する」例会運営をしていきたい。

ロータリーの三大義務は出席です。まず出席するをモットー



に会員に理解していただきたい。明るく、楽しく、元気よく運営したい。時間配分に注意する。特に、外部卓話の人に失礼のないように対応したい。ピアノ演奏の継続。

○会計 正会計 鍋倉春代君

副会計 岩下盛朗君

クラブ運営資金を適切に管理し、全体の予算をしっかりと把握していくよう努める。会長・幹事及び委員会と連絡を取りながら、円滑な予算の運用を図る。会費の完全完納。会費未納者へのアドバイスを行う。予算計画に基づき、クラブ全体の収支のバランスをチェックする。



クラブ管理運営部門 部門長 橋口清和君

○プログラム委員会

委員長 桑野倫夫君

副委員長 野添勝久君

委員 池部文仁君

今年プログラム委員長を引き受けました桑野です。副委員長に野添君、委員に池部君の3名で1年間頑張ってください。私が高鍋に初めて来た経験で皆さまにご迷惑をおかけするかもしれませんがご理解とご協力をお願いします。



活動方針は、バランスのとれたプログラムの作成に努めていきたいと考えております。

活動計画は、3つ掲げました。①各委員会の意見を反映させる。②外部卓話を積極的に取り入れていく。③今年も会員卓話を実施。

皆さま方の昔の遊び、心に残っている思い出、感動した事などのお話を是非お聞かせ下さい。

○親睦活動委員会 委員長 坂田師通君

副委員長 三原正弘君

委員 長浜博君

委員 福岡直樹君

清水一彦君

委員 野田俊一君

鍋倉春代君 高橋康明君

年4回開催する親睦会を中心に、会員間の友情と親睦を一層深められるように努力する。また、各委員会の小グループ親睦活動についても、できる限りにおいて協力していく。

委員会相互の緊密な情報交換を行い、ロータリアン同士の交流を積極的に行う。地区大会、IM等に積極的に参加するように促し、他クラブとの親睦交流を奨励する。例会時のゲスト及びビジターへの配慮が心がる。月初めのセレモニーの実施と運営を企画する。

友好クラブ米沢上杉ロータリークラブとの訪問交流を行う。親睦活動に沿った必要な行動を状況に応じて行う。



○出席委員会

委員長 長野孝吉君
副委員長 向山健一君

例会出席は、ロータリアンの基本であり、各委員会と連携して会員意識の向上を図るとともに、例会内容の魅力アップに努め、出席率向上に努める。例会出席率 85%以上を達成する。1年間で2回程度、出席率100%デーを設ける。地区大会、分区行事（IM/ライラ等）に積極的に参加をする。メイクアップ規定を活用して欠席時の補填に努める。例会欠席の場合の事前届出を徹底する。



○ロータリー情報委員会 委員長 福岡直樹君 副委員長 関 正夫君 委員 河野洋一君

全会員がロータリーの綱領・目的を理解し、その特典を活かし、責務を果たすことができるよう援助していく。
全会員に対し、情報の提供を行い、ロータリー知識の意識の高揚に努める。新入会員のための研修を適宜行う。ロータリー情報はもとより、会員間の親睦を目的とした語りかけ、情報交換をすることに留意する。



会員増強・分類選考部門 部門長 黒木敏之君

○会員増強・分類選考委員会 委員長 黒木敏之君 副委員長 石井秀隣君 委員 図師義孝君

会員増強、会員維持（退会防止）、女性会員の発掘という三つの重点活動を中心にクラブの活性化を積極的に推進して参ります。
会員拡大増強意識を会員全員に啓蒙する。新入会員候補者を発掘する。新入会員候補者と積極的にコミュニケーションをとり入会活動をする。長期欠席者との友愛コミュニケーションを図り退会防止を図る。新入会員入会後のフォローアップを図る。会員分類上の問題点を解決する。ロータリークラブの存在意義を再確認する。明るく楽しく充実した例会づくりへ協力する。地区開催の委員会、セミナーへ参加する。その他、目標達成のためにあらゆる活動を実行する。



クラブ広報部門 部門長 木浦亨英君

○広報雑誌インターネット委員会 委員長 緒方郁男君 副委員長 道北淳朗君 委員 日高 茂君

地域社会の人々があまねくロータリーを知り、その活動を知っていただくために、メディア、ITを用いた広報

活動を積極的に行う。

地域の広報メディア及びツール等を活用したロータリー広報を推進する。新聞等に掲載された記事等の収集や、会員の情報提供を促しホームページの充実を図る。地域の要所にロータリー雑誌を配布し、公共イメージの向上に努める。月に一度、「友」、「月信」の簡単な紹介を行う。その他、活動方針に沿った必要な活動。



○クラブ会報委員会 委員長 森本直樹君 副委員長 清水一彦君 委員 野田俊一君

読んで楽しく親睦につながる会報の作成に務める。
会報は例会で発行し、前回の卓話・当日のプログラム・ゲスト等を掲載するとともに、卓話記事の早期収集を行う。ロータリー情報の掲載に務める。会員の親睦を目的として、趣味・経験等を順次掲載することに務めることで親睦を深める。会員の間でお役立ち情報があれば、随時掲載する。



奉仕プロジェクト部門 部門長 福本幸良君

○職業奉仕委員会 委員長 山口順一君 副委員長 岩切 洋君 委員 島子勝芳君

ロータリアンとして、同業者、一般の人々にも職業奉仕をもって、地域社会に貢献し、ロータリーの存在を高める。
ロータリアンの職業卓話。職業奉仕月間(10月)には職場訪問の実施。社会奉仕委員会との共同事業の実施。高鍋ロータリークラブ明倫賞の贈呈(社会奉仕委員会と協力)



○社会奉仕委員会 委員長 長谷川修身君 副委員長 松尾正博君

ガバナーの地区運営を重視し、ロータリークラブの奉仕の理想を基本に、一般社会の人々に十分認められる意識のある奉仕活動を促進する。
高鍋警察署の法令講習会実施。赤い羽根共同募金・街頭募金の実施。ロータリー公園の清掃活動。職業奉仕委員会と共同で高鍋ロータリークラブ明倫賞の贈呈。地域行事への積極参加一交通安全週間等。



○国際奉仕委員会 委員長 石田喜克君
副委員長 岩村文夫君 委員 柴垣復生君

国際理解と国際親善の推進
在日外国人との交流と親睦を深める。(2月)世界理解月間中の第2例会日に外部卓話を実施する。書き損じ葉書きを年間を通じて収集し、ロータリー財団へ協力する。友好クラブとの交流を企画運営する。対外的交流等に率先協力をする。



橋口クラブ管理運営部門長



福本奉仕プロジェクト部門長

○新世代・ローターアクト委員会 委員長 中武泰一郎君
副委員長 茂木 晃君 委員 河原好秋君

ローターアクトクラブは、ここ数年にわたり、各年度委員長さんを中心に会員の増強に尽力されましたが、減少の一途をたどり、事実上活動が出来ない状況にあります。そこで、理事会等の了承も必要ですが、一端活動を休止して今後の対応を考えたいと思っています。執行部とも連携を図りながら腰を据えて、長期的な対応策を模索して行く考えです。



木浦クラブ広報部門長



ピアノ演奏 森幸子さん

ロータリー財団・米山部門 部門長 岡島達雄君

○ロータリー財団・米山委員会 委員長 岡島達雄君
副委員長 井上博功君 委員 松村悟郎君

ロータリー財団、米山奨学会への理解を深める。基金・寄付へのお願い。該当プロジェクトへの地区補助金の活用。

年次寄付一人100ドルの達成。ポールハリスフェローなどへの達成の呼びかけ。

米山月間(10月)、財団月間(11月)での卓話の実施。VTT(職業研修)への協力。100万ドルの食事と米山ランチの計画的実施。



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか



米山奨学生 顔 敏明君へ奨学金支給



クラブ管理部門・親睦活動委員会炉辺会合(7/24)